

受動喫煙防止対策相談受付内容(健康対策課分)

R1.9.1～R7.12.31

相談先	相談内容	件数	割合
健康対策課	既存特定飲食提供施設要件の問合せ	30	9.6%
	保健所からの相談	32	10.3%
	特定屋外喫煙場所要件の問合せ	20	6.4%
	改正健康増進法全般への問合せ	25	8.0%
	喫煙専用室要件の問合せ	16	5.1%
	ステッカー等の資材提供依頼	11	3.5%
	上乘せ条例の有無に関する問合せ	8	2.6%
	特定施設の問合せ(1種or2種)	5	1.6%
	指定タバコとはなにかという問合せ	4	1.3%
	助成金に関する問合せ	4	1.3%
	通報	10	3.2%
	憲章に関する問合せ	1	0.3%
	罰則規定の問合せ	1	0.3%
	禁煙外来に関する問合せ	1	0.3%
	その他	43	13.8%
	計	211	67.8%
	京都市内の施設のため市窓口案内	100	32.2%
	総計	311	100.0%

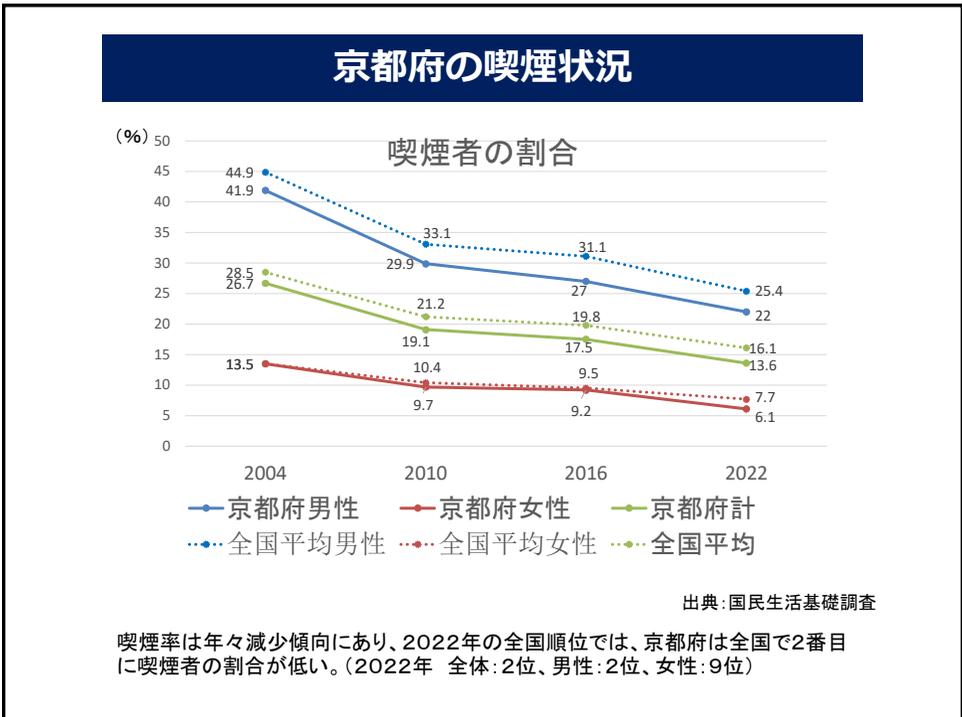
受動喫煙防止対策に係る月別の相談及び
喫煙可能室設置施設届出状況について

資料2

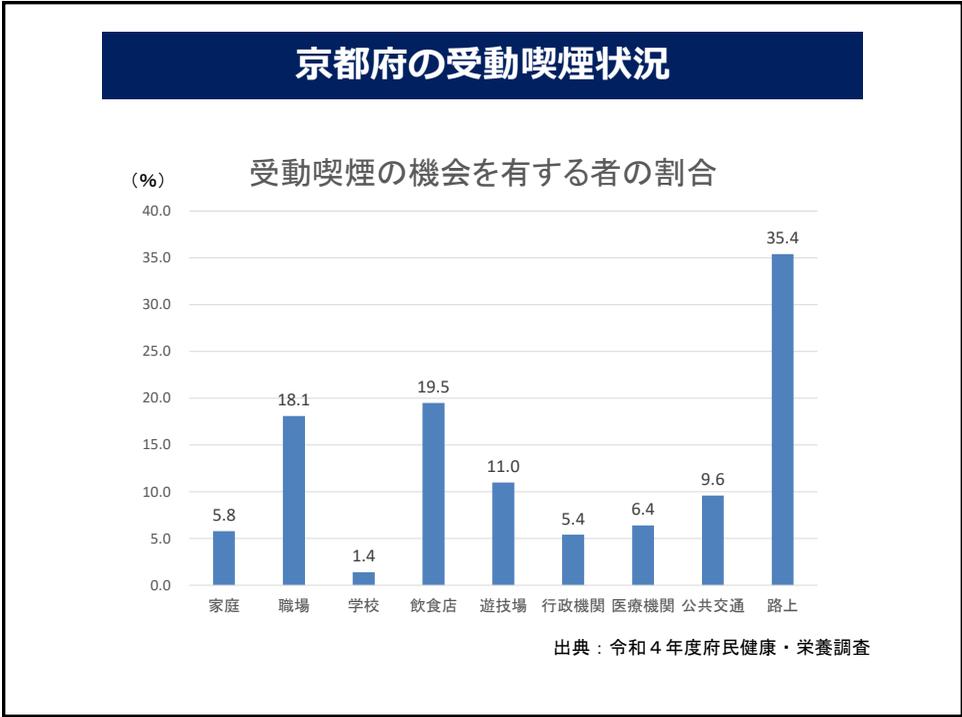
年度	月	相談件数	喫煙可能室設置施設届出書数
元	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月	128	16
	9月	81	17
	10月	89	15
	11月	43	6
	12月	55	13
	1月	77	11
	2月	284	219
	3月	669	634
	計		1,426
2	4月	215	148
	5月	37	20
	6月	51	10
	7月	28	4
	8月	21	3
	9月	22	1
	10月	29	3
	11月	26	1
	12月	13	3
	1月	10	0
	2月	11	1
	3月	15	1
	計		478
3	4月	12	0
	5月	8	0
	6月	11	1
	7月	8	0
	8月	7	0
	9月	9	1
	10月	8	0
	11月	11	0
	12月	7	1
	1月	8	0
	2月	3	1
	3月	7	0
	計		99
4	4月	11	-1
	5月	9	0
	6月	13	0
	7月	5	0
	8月	7	0
	9月	5	0
	10月	11	0
	11月	6	0
	12月	4	0
	1月	5	0
	2月	3	1
	3月	5	0
	計		84

年度	月	相談件数	喫煙可能室設置施設届出書数
5	4月	8	1
	5月	8	0
	6月	10	0
	7月	9	0
	8月	9	0
	9月	11	0
	10月	9	0
	11月	2	0
	12月	5	0
	1月	7	0
	2月	6	0
	3月	13	1
	計		97
6	4月	6	0
	5月	11	1
	6月	4	0
	7月	9	0
	8月	11	0
	9月	10	-1
	10月	7	0
	11月	3	1
	12月	9	0
	1月	7	1
	2月	4	0
	3月	3	0
	計		84
7	4月	4	0
	5月	15	0
	6月	9	0
	7月	13	0
	8月	8	1
	9月	4	-9
	10月	12	0
	11月	5	0
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	計		70
総計		2,338	1,126

※相談件数:健康対策課及び各府保健所による相談対応
※喫煙可能室設置施設届出書数:各府保健所受付分



1



2

京都府のたばこ対策

たばこ対策

- 受動喫煙防止
- 禁煙支援
- 防煙

2011年3月 京都府がん対策推進条例において
受動喫煙防止をがん予防施策として位置付け

2020年4月 改正健康増進法（2018年7月公布）の全面施行

<改正健康増進法の基本的な考え方>

- ① 望まない受動喫煙をなくすこと
- ② 受動喫煙による健康影響が大きい子どもや患者等に特に配慮すること
- ③ 施設の類型や場所ごとに対策を実施すること

3

改正健康増進法に基づく対策

受動喫煙対策に係る相談窓口

- ・2018年7月
改正健康増進法公布
- ・2019年7月
第1種施設(学校、病院、行政機関等)の義務等の施行
→各保健所において相談・指導等を開始
- ・2020年4月
第2種施設(飲食店、事業所等)の義務等の施行

```
graph LR; A[その他の府民] -- 通報 --> B[各保健所]; C[施設等の管理権原者] -- 相談 --> B; B -- 報告 --> D[健康対策課]; B -- 指導・助言 --> C;
```

4

改正健康増進法に基づく対策

受動喫煙対策に係る相談件数

(単位:件)

年度	相談件数
令和元年	1,426
令和2年	478
令和3年	99
令和4年	84
令和5年	97
令和6年	84
総計	2,268

＜主な相談内容＞

- ・既存特定飲食提供施設の要件
- ・特定屋外喫煙場所の要件
- ・喫煙専用室の要件
- ・健康増進法違反に係る通報等々

※各保健所で受け付けた相談や指導の実績は毎月健康対策課に報告

※京都市域に対する指導権限は京都市にあるため、件数に含まない。(一度府に問い合わせがあり、その後、京都市に案内したものは件数に含む)

※健康対策課及び各府保健所による相談対応

健康増進法を周知するチラシの配付

各保健所での相談対応及び健康増進法の周知



府内の各保健所を窓口として、飲食店等の施設の管理者に対し、相談対応や指導、助言等を行う際、健康増進法の内容を記載したチラシを配付

チラシは、一般府民向けの内容と、施設の管理者向けの内容を、両面に印刷しており、何方が手に取っても必要な情報を見ただけのデザインとなっている。

受動喫煙防止憲章

受動喫煙防止憲章の策定

2012年に受動喫煙対策について、オール京都で取り組むことを目的として府独自に受動喫煙防止憲章を策定し、京都府での取組の指針としている。(2018年に一部改正)

健康増進法に規定されている子供や妊婦の保護や、周囲への配慮など、基本的な受動喫煙の対策に係る事項に加え、独自に三次喫煙※や乳幼児の誤飲等に関する事項を追加している。

※三次喫煙とはたばこの火が消された後も衣服やカーテン等に残留する有害物質を吸入すること。

7

広報啓発

○府内各所での啓発

大型商業施設等での健康に係る知識全般の普及啓発

ブースでは肺がんモデル※₁やタールモデル※₂、海外のたばこ※₃などを展示し、NPO法人京都禁煙推進研究会が作成した「たばこマン」も参加
令和7年度はイオンモール久御山、五条、アルプラザ宇治東で実施



- ※₁ 喫煙によって発がんした肺と、非喫煙者の肺を比較する模型
- ※₂ 喫煙によって体内に取り込むことになるタールを再現した模型
- ※₃ 日本のたばこは違い、喫煙の継続により発生する健康被害を前面に出した海外のたばこ

8

広報啓発

デジタルサイネージの活用

○動画の放映

- ・文化学術研究都市推進課が京都府内の施設等に設置しているデジタルサイネージを活用し、啓発動画を放映
- ・健康増進法に関する規定の内容など、府民に向けた啓発内容

R5:丹後網野駅、天橋立駅、トロッコ嵯峨野、京福北野白梅町駅、西院駅、JR京都駅(西口)、長岡京駅、亀岡駅観光案内所、宇治駅、けいはんな記念公園、近鉄祝園駅、けいはんなプラザ

R6:けいはんな記念公園、けいはんなプラザ、ピノスけいはんな、アピタタウン



9

禁煙・防煙①

生命のがん教育推進プロジェクト事業

- ◆実施場所 小・中学校、高等学校、企業
- ◆内 容 医師の講義(約25分)
がん経験者の体験談(約20分)

- ・がんに関する正しい知識の普及
- ・たばこも含めた正しい生活習慣、食生活等を学び、生命の大切さに気づく心を育む
- ・令和6年度は89校、約8千人に対し実施



10

禁煙・防煙②

防煙教育(NPO法人主催、京都府、京都市協力)

- ◆主 催 NPO法人京都禁煙推進研究会
- ◆実施場所 小・中学校
- ◆内 容 講演、スモーカーライザー等の啓発媒体による体験授業



※スモーカーライザーとは呼気中の一酸化炭素濃度を計測する器具

※授業にはレクチャー型(講演のみ)、体験型(講演+体験)の2つあり、体験型授業では従来の講演型の授業に加え、生徒が以下の4つの体験ブースを巡る

- ①タバコとからだ(身体への影響等を知る)
- ②ニコチンのわなと脱出法(スモーカーライザーや啓発パンフレットを通して家族等への禁煙啓発を行う)
- ③たばこをめぐる世界の様子(日本と世界のたばこのパッケージや広報の違いを伝える)
- ④たばこの成分・受動喫煙(たばこに含まれる有害物質の入った薬瓶を並べ、成分について伝える)

11

禁煙・防煙③

○世界禁煙デーイベントでの啓発 (NPO法人、京都府、京都市共催)

たばこの健康影響等に関する正しい知識の普及啓発を目的とし、NPO法人京都禁煙推進研究会と共同し、毎年5月31日の世界禁煙デーに合わせ、イベントを実施

- ・たばこに関するオンラインクイズを通じて受動喫煙や禁煙、防煙に関する知識を周知
- ・京都府では京都府庁の旧本館をライトアップし、その他、京都タワーや京都市役所、京都府医師会館など、府内各所の施設をライトアップ
- ・イベント期間には、関係職員もグリーンリボンのバッジを着用し、禁煙推進の啓発



12

禁煙・防煙④

禁煙外来講習会

- ◆主 催 NPO法人京都禁煙推進研究会
 - ◆共 催 京都府
 - ◆対 象 者 禁煙治療に関心のある医療従事者
 - ◆内 容 禁煙治療に関する最新の知見や治療に関する知識普及
- ・令和6年度の参加者は51名
 - ・禁煙外来を設置する医療機関は353施設(令和7年5月時点)



13

禁煙・防煙⑤

禁煙・防煙に関する啓発資材



防煙マンガ『タバコって何だろう?』



禁煙推進リーフレット『挑戦』

各種イベントや協力団体等での啓発時等に配布

- ・防煙マンガ『タバコって何だろう?』は小中高校、大学生などの若年層をターゲットとした漫画で、タバコを吸うことによって身体にどのような害が生じるかをわかりやすく解説。作成にあたっては京都精華大学やNPO法人京都禁煙推進研究会が協力
- ・禁煙推進リーフレット『挑戦』は喫煙者をターゲットに、吸い続けることによって発生する身体への害や、禁煙することによりどのようなメリットがあるかをまとめている。

14

京都府各保健所における令和7年度の取組実績

	防煙（未成年者の喫煙防止）	禁煙支援	受動喫煙防止	その他
乙訓	<ul style="list-style-type: none"> ・防煙教育媒体の貸出(小学校2校) ・市町の健康づくりイベント(各市町歯のひろば)での防煙教育媒体の展示 ・管内小学校、中学校、高校を対象に防煙教育実施状況調査を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」に総合庁舎ロビーにポスター掲示 ・市町の健康づくりイベント(各市町歯のひろば、)、大山崎町商工会健診でのパンフレット配布 ・禁煙支援施設のチラシの更新、保健所ホームページへの掲載、健康づくりイベントでの配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」に総合庁舎ロビー・保健所面接相談コーナーに受動喫煙防止啓発ティッシュ、飲食店に対して禁煙ステッカーを配布 ・市町の健康づくりイベント(各市町歯のひろば)、大山崎町商工会健診でのポスター掲示、パンフレット配布 	
山城北	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人、地元市町と連携した防煙教室(R7:中学校4校) ・大学の啓発イベント(R7:3校) 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界禁煙デー・禁煙週間に合わせ、保健所ロビーに啓発コーナーを設置 ・啓発イベントにおける喫煙者への呼気CO濃度測定、禁煙パンフレットの配布等 	<ul style="list-style-type: none"> ・府民や事業所、市町からの受動喫煙防止に係る相談対応、指導助言 ・啓発イベントにおけるポスターの掲示、クイズの実施、物品の展示等 ・飲食店営業等の窓口集中受付期間に合わせ、保健所ロビーに改正健康増進法に関する啓発コーナーを設置 ・HACCPの衛生管理に沿った食品営業従事者の健康管理推進事業(腸管出血性大腸菌等検査)実施会場における、改正健康増進法に関するチラシの配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・たばこ対策に関する啓発媒体の貸出
山城南	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発物品貸出(5/26 和東中学校、7/3 精華中学校) ・防煙教室実施(7/3 精華中学校、9/17 木津高校 タバコフリー京都と合同開催) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示と啓発グッズ配架(5/31~6/6、木津総合庁舎及び保健所ロビー) ・メール周知(5/31世界禁煙デー、木津総合庁舎等職員対象) 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルサイネージによる啓発(5/31~6/6、高の原イオン) 	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし
南丹	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙防止教室の実施(高校4) ・啓発媒体の貸出(中学校1、大学1) ・講義用DVDの動画(小学校・中学校用)を京都府公式YouTubeチャンネルに限定公開 ・亀岡市と講義用スライドを作成し、亀岡市の小・中学校にDVDを配布 ・管内全小学校・中学校・高校を対象に喫煙防止教室実施状況調査を実施 ・成人式における啓発ティッシュの配布(1,220部) 	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙外来・禁煙支援歯科医院・禁煙支援薬局のチラシを市町へ配布(100部) ・啓発媒体の貸出(市町イベント4回、禁煙相談会1回、) ・健康診断後の健康づくり応援コーナーにて喫煙者へのスモーカーライザーの実施や卒煙リーフレット等を配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てフォーラムにて、妊婦・子どもの受動喫煙防止チラシの配布(210部) ・京都丹波地域子育て応援フェスタにて、受動喫煙防止ポスター(厚労省)掲示 ・妊婦・子どもの受動喫煙防止チラシの配布(1,550部) ・禁煙週間に合わせて、管内小・中学校の保護者向けチラシの作成・配布(2700部、亀岡市はデータで配布) ・受動喫煙に関する相談対応(4件) 	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙週間に合わせて、厚労省のポスターを掲示依頼(JR7駅等) ・世界禁煙デー・禁煙週間に合わせて、歯の健康8020推進部会と合同で園部庁舎内での展示、シールアンケートを実施。COPDの啓発チラシ、歯ブラシを配布(400部)
中丹西			<ul style="list-style-type: none"> ・世界禁煙デー、禁煙週間に合わせ福知山総合庁舎内府民ホール、保健所掲示板にポスター掲示。 ・福知山中央図書館にタバコクイズを展示。 ・たばこ相談(令和7年度の相談件数:7件) 	
中丹東	<ul style="list-style-type: none"> ・未成年喫煙教育従事者研修会の開催 ・学校に防煙教育用リーフレット提供 ・防煙教育媒体の貸出 	<ul style="list-style-type: none"> ・舞鶴市の健康イベント会場で、喫煙者者にリーフレット配布して個別支援 ・健康増進普及月間等に、保健所にポスター掲示 ・中丹地域禁煙支援医療機関のチラシを更新して保健所に掲示 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界禁煙デー・禁煙週間に、保健所に啓発コーナー設置、府庁舎2カ所及び近隣病院内にポスター掲示、啓発物品等配布 ・飲食店に受動喫煙対策のパンフレット・禁煙ステッカー配布 	
丹後	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙防止教室の実施(中学校2校) ・体験型防煙教育物品の貸し出し(中学校1校) 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界禁煙デー・禁煙週間にあわせて、保健所ロビーにポスターを掲示、また広域振興局の府民ホールにて啓発展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界禁煙デー・禁煙週間にあわせて、保健所ロビーにポスターを掲示、また広域振興局の府民ホールにて啓発展示 ・改正健康増進法に係る受動喫煙防止対策の相談対応、飲食店 ・受動喫煙対策に係る飲食店調査実施 	

各団体における令和7年度の取組実績

	防煙 (未成年者の喫煙防止)	禁煙支援	受動喫煙防止	その他 (改正健康増進法に関すること等)
一般社団法人 京都府医師会	京都禁煙推進研究会との共催にて、京都府内の小・中学校・高校で防煙授業・防煙セミナーを実施	職員に対し禁煙指導を実施	会館に啓発ポスターを掲示	肺がん検診の受診者に配布する卒煙パンフレット約5万枚を市町村へ提供
一般社団法人 京都府歯科医師会	特記なし	リーフレット「歯と口の健康教室」内で喫煙による口腔がんリスクの啓発(会員歯科診療所等で配架)	各都市区で行なわれているイベント「歯のひろば」で啓発	特記なし
一般社団法人 京都府薬剤師会	特記なし	・会員薬局に対して「禁煙支援薬局認定研修会」を開催(参加者数:147名) ・禁煙支援薬局の認定(140薬局/令和7年4月時点) および当会ホームページへ掲載	特記なし	特記なし
特定非営利活動法人 京都禁煙推進研究会	防煙教育の実施(小学校2回、中学校39回、高校7回、看護学校4回(実施予定含む))	特記なし	世界ノートパコデーにて行政、医療機関と連携しライトアップを実施。コトカビジョン利用して「ノートパコデー啓発」。オンラインにてタバコクイズを開催。	京都市防煙教室従事者研修会・防煙授業従事者研修会(中丹東保健所)第40回タバコフリー京都フォーラム(第12回禁煙外来講習会・第27回卒煙サポーター養成講座)3月実施予定
京都府飲食業生活衛生 同業組合	20歳未満の従業員を喫煙エリアへ立ち入らせない	特記なし	望まない受動喫煙を防止するために喫煙の可否の店頭表示を実施ホームページ等の媒体においても表示を実施	組合員に改正健康増進法の再周知と厳守を促す
京都労働局	特記なし	特記なし	受動喫煙防止対策助成金事業の周知、相談対応	職場における受動喫煙対策、同助成金資料の配布
京都市	・喫煙防止教育の実施(R7年度見込み:中学校24回) ・防煙パンフレットの配布(市立中学1年生、市立高校1年生)	・保健福祉センターにおける肺がん検診受診者等への短時間禁煙支援の実施 ・COPD啓発チラシの作成及び健康づくり応援サイト「京・けんこうひろば」での啓発	・京都市受動喫煙防止対策相談・届出専用窓口の運用 ・飲食店等への個別指導の実施(監視・指導) ・通報に基づく違反事案への対応(現地確認等) ・市政広報版(市内10,700か所)への啓発ポスターの掲示	・厚生労働省から依頼のあった、飲食店における法の施行状況の確認を実施した。(受動喫煙対策キャンペーン)
福知山市 (京都府市長会)	学校教育において、非行防止の取り組みの中で薬物依存の問題も含め、喫煙の影響についても教えている。	禁煙講座は以前は行っていたが、対象者が少なくなっており、講座形式より、検診等の結果返しの中で個別に対応している。	受動喫煙対策のポスターを掲示している。	第2次福知山市健康増進計画の中で「市民が一人ひとりが実践する健康づくり」7つの分野の一つに「たばこ」を含めている。
精華町 (京都府町村会)	特記なし	全庁の健康づくりの取組みの一環として、職員に向けた禁煙ポスターを作成、掲示	ホームページを活用した世界禁煙デーと禁煙週間の周知 母子手帳アプリを活用し、妊産婦や子育て世帯に対する禁煙・受動喫煙防止の啓発を実施	特記なし
京都府商工会議所	特記なし	特記なし	本所事務所内や会議室は禁煙	特記なし
京都府商工会連合会	特記なし	特記なし	特記なし	特記なし
公益財団法人 京都府生活衛生営業指導センター	特記なし	特記なし	1 生営業受動喫煙防止対策助成金の周知(HP掲載) 2 京都府受動喫煙防止対策事業者連絡協議会に出席	特記なし
京都府中学校長会	「非行防止教室」を実施し、その中で喫煙防止について扱われている。	敷地内禁煙としている。	京都府を含む各団体等から送付されてきた関連ポスターは掲示している。	特記なし

2025.12.19 現在

タバコフリー京都（NPO 京都禁煙推進研究会）

2025 年度 NPO 法人タバコフリー京都（以下 NPO）活動報告（予定を含む）

1. 防煙教育（未成年者の喫煙防止） 3 月末までの予定を含む

のべ 52 回、5514 名対象（京都府内の小学校・中学校・高校の開催は 38 回、4233 名）

京都市内中学校 : 24 回 2914 名（京都市教委関係）高校はなし

京都府下小中高校 : 14 回 1319 名（京都府医師会事業関係）

看護学校 : 4 回 148 名

京都府以外 : 10 回 1138 名

タバコの身体への影響や依存、受動喫煙、禁煙や卒煙支援について伝え、また、タバコ問題と SDGs の関連なども考える機会となるよう工夫した。新型タバコなどについても注意喚起をした。

2. 講演会・講習会・勉強会

①第 40 回禁煙指導講習会（第 12 回禁煙外来講習会・第 27 回卒煙サポーター養成講座）

3 月 8 日開催予定 京都府医師会館 2 階会議室

・基調講演：「禁煙外来実施医療機関の現状と課題」

講師：栗岡 成人氏（京都博愛会病院 内科部長）

・特別講演：「禁煙支援の原点回帰：周術期から考える多職種連携の実践」

講師：飯田真美 氏（岐阜県総合医療センター 内科部長）

共催：京都府 京都府医師会 京都胸部医会 NPO 法人京都禁煙推進研究会

後援：京都府歯科医師会・京都府薬剤師会・京都府看護協会・京都府栄養士会・京都府病院協会

京都私立病院協会・京都府介護支援専門員会・京都府歯科衛生士会

禁煙治療補助薬のバレニクリンの出荷が始まり、多くの医療機関で禁煙治療の再開を検討していると思われる。禁煙治療の必要性は大きく、特に術後合併症の減少に不可欠な周術期の禁煙治療の重要性を改めて見直す必要がある。この状況を踏まえ、本企画では、チームで進める周術期禁煙治療を中心に、日常の禁煙支援や禁煙外来のあり方、さらには産業保健や教育現場における環境改善など、卒煙へのチャレンジを後押しする工夫やヒントを共有する。多職種協働について学ぶ機会とし、より多くの方に卒煙の機会を増やし、卒煙を目指していきたい。

3. イベント

① 2025 年 5 月 19 日から 6 月 15 日 「2025 年世界ノータバコデー in 京都」

・京都府庁、京都市役所、京都府医師会館（5/30～6/5）、ニデック京都タワー（5/31）でライトアップの実施。

・2025 年の WHO の世界ノータバコデーのテーマは Unmasking the Appeal : Exposing Industry Tactics on Tobacco and Nicotine Products ”である。

タバコおよびニコチン関連産業は有害な製品を魅力的に見せるために使用している戦術を明らかにすることに焦点を当てている。HP 上で WHO の今年のテーマに関連したクイズに回答しながらタバコ問題を考える企画を実施。（5 月 19 日から 6 月 15 日）HP や FB を活用し、クイズ問題を工夫し、クイズへの応募を呼びかけた。クイズの全応募者は 334 名で、全国各地から応募があった。全問正解者は 128 名であり、ランダム関数を使用した公正な抽選を行い、55 名に賞品を授与した。

- ・世界ノータバコデー啓発ポスター・チラシを利用して、イエローグリーン (YG) キャンペーンを展開しキャンペーンサイトを立ち上げた。
共催：京都府・京都市・京都府医師会・NPO 法人京都禁煙推進研究会
後援：京都市教育委員会・京都府歯科医師会・京都府薬剤師会・京都府看護協会・京都府栄養士会・京都府病院協会京都私立病院協会・京都府介護支援専門員会・京都府歯科衛生士会・京都織物卸商業組合
- ・コトチカビジョン (デジタルサイネージ) を利用して「ノータバコデー啓発」(地下鉄京都駅、四条駅)

4. その他

行事への参加、タバコ問題・喫煙防止教育関連の講演や研修会その他

- ・5月12日 京都市防煙セミナー従事者実地研修会 (保健師対象 喫煙防止教育について)
- ・9月5日 防煙授業従事者研修会 (中丹東保健所)
- ・禁煙啓発資材などの貸出し：大学での禁煙啓発のため
- ・新聞やテレビ取材への対応：4月 日本経済新聞社・テレビ大阪 10月京都新聞社「健康コラム」
- ・月刊公衆衛生情報：保健文化賞受賞に際して団体紹介のコラム記事投稿
- ・日本禁煙学会にて昨年受賞した「保健文化賞」の報告

京都府がん対策推進府民会議の組織について

